

Notice  
2019. 1

## 教育委員会だより

by 教育委員会 学校教育課 ☎ 099-482-5957

子どもたちの学ぶ力を伸ばすためには、家庭での学習もとても重要です。そこで、教育委員会で作成した「家庭学習のすすめ」から、子どもたちを伸ばす家庭学習の3つのポイントについてお知らせします。今回は「Point 1 家庭を学びの環境に変えましょう」です。

### Point1 家庭を学びの環境に変えましょう！

#### 子どものやる気は親子のふれあいから生まれる

家庭学習の習慣には、継続的に取り組むことで身に付きますがそのためには、家族との関わりが何よりも大切です。普段の何気ない会話や自然の中でのふれあいなど、一緒に過ごす時間が子どもの心の支えとなり、やる気につながってきます。

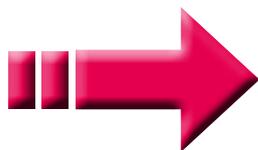
全国学力・学習状況調査によると、親子でたくさん会話をしている家庭の子どもほど学力が高い傾向にあるという結果が出ています。

親子の会話は、子どもの心を安定させ、自己有用感を高めます。さらに言語能力や集中力の向上により影響を与える効果もあるようです。

#### 親子の会話が増えると



「学校での出来事」  
「将来の夢や希望」



#### やる気がグーンと伸びます



心の安定感で  
「自信」と「学習意欲」  
が高まる。

### 親子で『家庭学習のルール』を決めましょう

#### 家庭学習の3つの約束

- ① 始める時刻を決める
- ② 学習場所を固定する
- ③ 学習量の目安を決める  
(「時間」と「ページ数」)

#### 学習場所の整理も大切

- ① 整理整頓に努める
- ② 学習道具を用意する
- ③ 次の日の準備をし、片付ける

#### 家庭学習の順番はこれ

- ① 宿題
- ② 自主学習1  
(授業の復習や予習)
- ③ 自主学習2  
(学習テーマは自由)

#### 支える視点

- ・家庭学習の間は、テレビを消したり音を小さくしたりするなど、学習に集中しやすい環境づくりに、できる範囲で協力しましょう。
- ・ノートを点検し、その頑張りをほめると継続力が身に付きます。
- ・家庭学習の習慣は最初が肝心です。小学校低学年は宿題ができるようになるまで関わりましょう。

#### 学習に最適な場所は？

家庭学習に最適な場所として、リビング(居間)という意見と、勉強部屋という意見があります。しかし、大事なことは自分の子どもがどちらに向いているかを理解することだと思えます。

低学年までは、親の目の届くリビングが適していると言えます。また、学年が上がれば、自立心を高めるためにも、勉強部屋が向いているかもしれません。

わが子の性格に合わせた学習場所を選びましょう。